

伊勢原市長
長塚 幾子 様

書留で送ってくださった「貴殿著書に対する抗議書」、落手しました。

今回の件では、伊勢原市ならびに伊勢原市民、特にお茶を生産している農家の方々にご迷惑をおかけし、まずお詫びします。

すでに、出版元である幻冬舎ルネッサンスより、貴市に対して謝罪、今回の誤りが生じた経緯、今後の訂正作業などについての説明がなされた旨、聞いております。当該部分は、私ではなく編集者が書き加えた部分ですが、私自身もゲラをチェックしながら見逃してしまいました。もちろん、責任は著者である私にあります。

すでに福島原発事故が起き、もちろん汚染の濃淡はありますが、福島県だけでなく、関東地方、東北地方、さらには日本全体、そして世界中が福島原発からの放射性物質で汚染されてしまいました。今回問題になっているお茶にしても、マスコミで報道された南足柄市だけでなく、静岡県のお茶からも汚染が検出されています。それらは言うまでもなく農業者の責任ではなく、事故を引き起こした東京電力と国の責任です。その国は、暫定基準値を決め、それを超えたものは危険で、それを下回っていれば安全であるかのように主張していますが、「原発はいらぬ」でも記したように、放射線に被曝することはどんなに微量でも危険を伴います。基準値を決め、それを超えたかどうかで議論することが不当であり、基準に関わらず、お茶を含めた1次産業を守ることこそ必要だと私は訴えてきました。ただ、残念ながら国の宣伝は広く行き渡っており、今回の記載で、伊勢原市のお茶農家の方々にご迷惑をおかけしたことは理解できます。申し訳ありませんでした。

今後、出版社と相談しながら、訂正作業を進めます。

このお詫びの文書はご指示に従い、私のHPに掲載します。

2011年8月16日

大阪府泉南郡熊取町朝代西2丁目1010
京都大学 原子炉実験所

小出 裕章

phone : 072-451-2458

fax : 072-452-8193

e-mail: koide@rri.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www.rri.kyoto-u.ac.jp/NSRG/index.html>